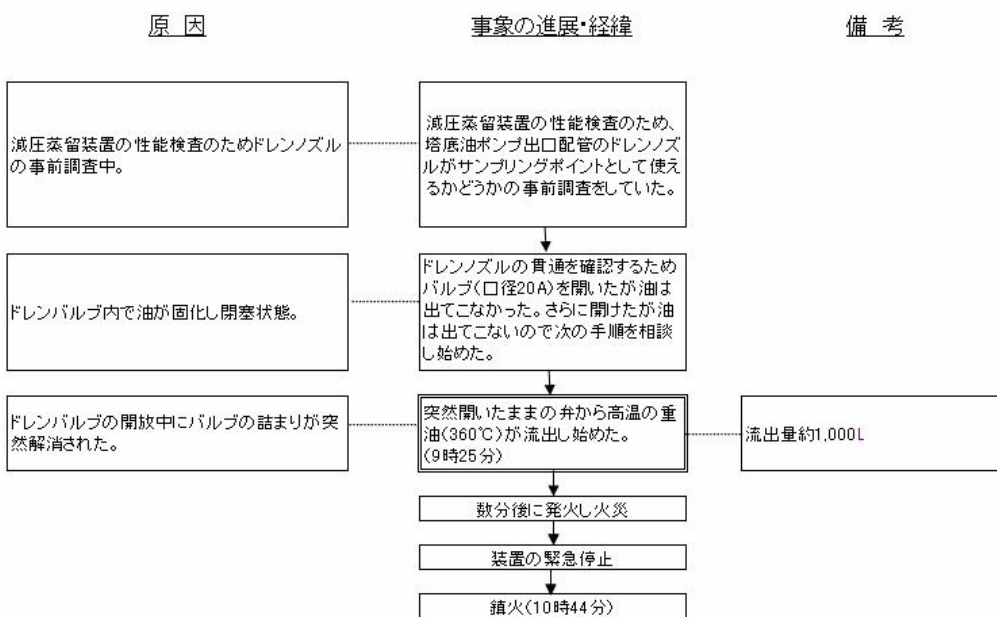




減圧蒸留装置の塔底油ポンプ出口配管ドレンバルブよりサンプリング中の火災

事象進展図

00049	減圧蒸留装置の塔底油ポンプ出口配管ドレンバルブよりサンプリング中の火災
発災年月日	1998/4/16
装置	減圧蒸留装置の塔底油ポンプ出口配管ドレンバルブよりサンプリング中
運転状況	運転中(性能検査運転中でのサンプリング作業中)
特徴	サンプリング箇所事前調査中に開塞して開いたままだったドレンバルブが解消し高温の重油漏洩と火災事故事例



再発防止対策
①バルブの基本操作の遵守。 ②閉止できない箇所でのシングルバルブからのサンプリングは中止する。 ③非常作業の要領書を改訂する。
安全専門家コメント
①1996.2.29に発生した事例(A-085)と同種事故である。 ②熱油のサンプリング方法はこれで良いのか、この操作が上手く進んだとしても熱油を熱のまま採取器に採るのには何なものだろうか。やはりボックススクレーラの仮設等を行って発火点以下口を下げる必要がある。人身保護の観点からも顔面マスク、手袋などの保護具を装着していたのだろうか、安易な計画が垣間見られる。安全意識の高揚が急務である。不安全行動を許さぬ職場規律が求められる。

引き金事象発生の原因 ・減圧残渣油の詰まり。(減圧残渣油は固化しやすい特性) ・バルブを開けたままにしていた。 ・熱油のサンプリング設備を使用しないでサンプリング実施。	事故の引き金事象 固化し開塞した状態の突然の解消	事故に関係した直接・間接要因 《物質要因》その他 《管理・運営要因》 作業の基準・マニュアル類の不備・不十分
--	------------------------------------	---



減圧蒸留装置の塔底油ポンプ出口配管ドレンバルブよりサンプリング中の火災

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

・科学技術振興機構、減圧蒸留装置の塔底油ポンプのドレン弁の開放によるボトム油の流出による火災、失敗知識データベース

▶ 添付資料

▶ キーワード(>同義語)

🔑 手動弁 > マニュアルバルブ

🔑 配管 > パイプ

🔑 減圧蒸留装置 > VDU, HVU

🔑 弁 > バルブ

🔑 遠心式ポンプ

🔑 減圧残油系

▶ 関連情報